

委員会レポート

経済建設委員会

「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願

賛成少数で不採択とされました。

「教育費無償化」の前進をもとめる請願

賛成少数で不採択とされました。

当委員会に送付を受けた陳情で採択されたものは次のとおりです。

・定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

・国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

・愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

市道路線の廃止について

Q 倉庫用地の面積は。またいつごろ倉庫ができるのか。

A 面積は約1万3千㎡。着工時期については、県と協議中のため、わからない。

Q 地元への説明は。

A 要望があれば地元に対し説明するように業者へ指導している。

市道路線の認定について

Q パイプラインの破損等に対するトラブル対策は。

A 地元協議の中で地元の総代やパイプラインの役員等とも協議をしている。

決算特別委員会

一般会計補正予算について

Q カーブミラー等の管理台帳システム化の目的は。カーブミラーの設置個所数は。

A 一部地区の台帳整備がされていないため、緊急雇用創出事業で台帳を整備し、システム化する。カーブミラーは約2千500本になる。

平成23年度歳入歳出決算認定

●一般会計決算

Q 地域防災計画の見直しは、どのように行っていくか。

A 県防災計画など上位計画との整合性をはかり、修正していく。

Q 固定資産税納税義務者が約700人減っているが、どのような理由か。

A マンションなどの区分所有において、土地と家屋が別々所有であったものが、システム変更により共有となつて納税義務者人数が減つた。

Q 耐震性貯水槽などの消防水利の不足数は。また、充足率は。

A 消防水利の不足数は約150数カ所。充足率は89%ほど。

